

水の都・広島市の中心部を流れる太田川は、平和記念公園や世界遺産「原爆ドーム」にも接し、8月6日には精霊流しも行われる、平和都市・広島象徴的な水辺です。この太田川の基町地区にて、1980年代に入り建設省（当時）の河川デザインとして画期的な「太田川基町護岸」が中村良夫先生率いる東工大チームらによって創りだされました。太田川基町護岸は、土木学会デザイン賞2003特別賞を受賞しています。この度、この太田川基町護岸の景観デザインを基盤とした太田川の水辺におけるまちづくりに関して、「都市を編集する川－広島・太田川のまちづくり」が出版されたことを記念し、土木史サロン「水辺とまちづくりの物語」を開催します。皆様、ぜひご来場ください。



第1部 基調講演：中村良夫氏
（東京工業大学名誉教授）
第2部 パネルディスカッション
中村良夫氏（前掲）
北村眞一氏（山梨大学 教授）
岡田一天氏（プランニングネットワーク顧問）
司会 田中尚人（熊本大学 准教授）



日時：2020年2月11日（火・祝）16-18時 終了後、懇親会あり
場所：主婦会館プラザエフ「スイセン」（東京都千代田区六番町15）

最寄り駅「四ツ谷駅」（JR、東京メトロ丸の内線・南北線）

<http://plaza-f.or.jp/index2/access/>

定員：50名（先着順） 主催：土木学会 土木史委員会

問合せ：土木学会 研究事業課（担当 小澤）Tel 03-3355-3559/Fax 03-5379-0125